

## 別記

様式第1号(第8条、第9条、第12条関係)

## 事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2024年 9月 28日

(宛先)  
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)  
滋賀県近江八幡市北之庄町615-1氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)  
株式会社たねや

代表取締役社長 山本昌仁

滋賀県CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例第25条第3項・第25条第4項  
第27条第1項 - 第27条第2項において準用する同条例  
第26条第1項  
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項

の規定に基づき、  
事業者行動計画を策定 (変更)  
事業者行動報告書を作成  
したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	株式会社たねや 代表取締役社長 山本昌仁
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	滋賀県近江八幡市北之庄町615-1

## 1 事業所の概要

事業所の名称	たねや愛知川工場							
事業所の所在地	滋賀県愛知郡愛荘町長野415							
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	0	9	7	2	※ 産業分類・細分類名称を記載 生菓子製造業		
事業の概要	生菓子製造業							
従業員の数	344	人	操業時間	9	時間/日			
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者							
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者							
	<input type="checkbox"/> 任意提出事業者							
主要な設備	ボイラ	12	台	熱源設備	台	照明設備	1318	台
	コンプレッサ	4	台	空気調和設備	74	台	その他	

## 2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	令和6	年度	報告対象年度	年度
	終了年度	令和8	年度		

## 3 計画の(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

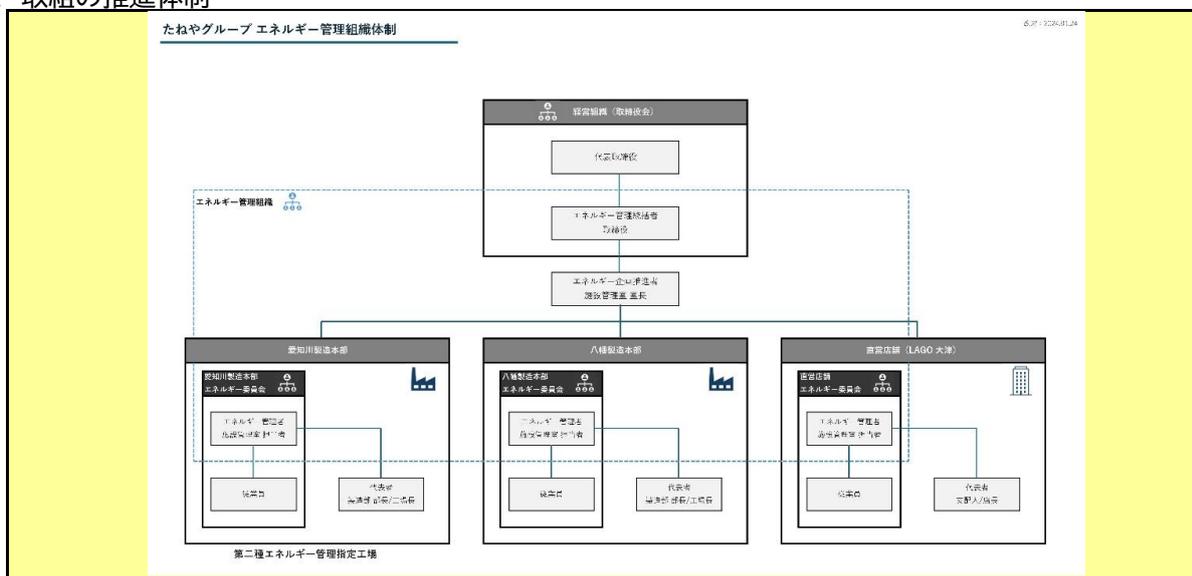
1 CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

「商品の企画や開発、また原材料などの仕入れ段階から廃棄に至るまで、常に「自然から学び、自然に訊く」物づくりを目指します。

商品の製造工程において、CO<sub>2</sub>削減、省資源、省エネルギーを常に念頭に置き、廃棄物の発生抑制、減量化、再資源化を進めます。また、そのための技術の開発や向上、製造ロスを削減します。

商品の流通や販売にあたっては、輸送システムの効率化、梱包や包装資材の見直しを行い、商品を大切に扱うことでCO<sub>2</sub>や商品ロスなどを削減します。」

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組

1999年 「たねや菓子職業訓練校」のカリキュラムに環境問題の講座を科目として組み入れる。

2002年 本社工場に廃棄物計量管理システムを導入し廃棄物削減活動を開始。

工場での製造時のロス削減活動。

2007年 愛知川本社棟に100kw/hの太陽光パネルを設置。

3月に設置されたバームクーヘン工場屋上の70kw/hと合わせ、年間で約48トンのCO<sub>2</sub>を削減。

「たねや環境憲章」を見直し、新たにCO<sub>2</sub>削減・地域の水資源や生物多様性の保全などのテーマを盛り込んだ「たねやグループ環境方針」を制定。

エコアクション21の取得（現在は取得していません）

2009年 機械稼働率の向上による労働時間の短縮。

2022年 国際非営利団体weMORI JAPANとともに「みんなでつくる森プロジェクト」としてマダガスカルに植樹を行う

2023年 ラコリーナ近江八幡でカーボンニュートラル実現に向け、バームファクトリーに太陽光発電パネルを設置。

また、不足分の電力についても再生エネルギーに切替えを実施した。

上記以外にも

照明の間引き。

給茶器と自動販売機の必要台数以外の撤去。

間接部門での空調機の温度設定を夏季の下限は28度、冬季は上限を20度とした。

月初に各エリアでの前月のエネルギー使用量（電気 LPG 上水 井水）と排出CO<sub>2</sub>をグラフにして掲示した。

夏季の遮熱対策として屋根散水の実施。

ミスト式扇風機の設置。

空調機の室外機へのミスト噴射の実施による、空調機稼働低下を実施。

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	LED照明への移行	随時移行	
2	設備導入	空調の更新	随時移行	
3	運用改善	節水による排水処理負荷低減	随時	
4	設備導入	空調制御によるデマンド調整・省エネ化	R6~7	
5				

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1		なし		
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
<p>(I) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取り組みにより、原単位で毎年1%の削減を目標とします。</p> <p>CO<sub>2</sub>排出量 原単位 = <math>\frac{\text{CO}_2\text{排出量}}{\text{生産量} + \text{出荷量}}</math> 毎年1%の削減</p>	

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		( )年度					
原油換算エネルギー使用量	kL	1,748					
温室効果ガス総排出量	t-CO <sub>2</sub>	3,017					
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	3,017					
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
CH <sub>4</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
N <sub>2</sub> O	t-CO <sub>2</sub>						
HFCs	t-CO <sub>2</sub>						
PFCs	t-CO <sub>2</sub>						
SF <sub>6</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
NF <sub>3</sub>	t-CO <sub>2</sub>						
エネルギー等原単位の推移							

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	太陽光発電設備の入替による発電容量の増設	R6実施予定	
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	なし
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ( )	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			( )年度				
再エネ電気設備での発電量	kWh						
上記のうち自家消費量	kWh						

7 その他のCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに資する取組

## (1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			( )年度				
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO <sub>2</sub>	3,015					
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 【調整後排出係数】	t-CO <sub>2</sub>	3,015					
【調整後排出係数】	kg- CO <sub>2</sub> /kWh						
特記事項							

## (2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			( )年度				
グリーン証書の購 入	t-CO <sub>2</sub>	0					
クレジットの購入	t-CO <sub>2</sub>	0					
特記事項							

## (3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1		なし		
2				
3				

## (4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

	項目	単位	計画開始年度 前年度の 保有台数	実績報告				
				( )年度				
	保有車輛の数	台	4					
	上記のうち 次世代自動車等の 数	台						
特記事項								

(5) その他のCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	生物多様性	フラグシップ店にて近隣地域に準じた植生の植樹、無農薬無化学肥料による稲作を地域の方や社内スタッフ家族と行い生物多様性の保全とその重要性を伝えている	年3回以上実施	
2	SDGs	規格外の商品を地域のフードバンク等に提供している。	月2回以上定期的	
3	サーキュラー エコノミー	排水処理施設から排出される有機汚泥を堆肥化し自社の施設内の植樹や米づくりに利用している	年間通じて	
4	ヨシ刈り活動 によるCO <sub>2</sub> 回収量の算定	地域のヨシ地を自社スタッフ、地域の学生企業と共にヨシ刈りを行う	冬季に2回	
5	吸収源確保	マダガスカルに1万本の植樹を行う	年1回	